

(別紙4(2))

事業所名：グループホーム やすらぎ東古松

目標達成計画

作成日：令和 6 年 12 月 30 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4 (3)	会議を活かし、更に意見を聴取する工夫を期待します。	入居者、それぞれに問題点があり、他の職場で培った経験を惜しみなく出してもらおう。	例えば夜間尿の多い人は二枚重ねにして上のパットに穴をあけて下に吸い込ませる。	3ヶ月
2	10 (6)	家族からの意見や要望を言って頂けるように、更なる工夫を期待します。	運営推進会議に家族も出席してもらい、色々な意見を出して頂く。	入居者の2組の家族の娘が仕事を手伝ってくれており、色々意見を言ってもらおう。	3ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。